

多摩キャンパスに「グリーンテラス」と「白門プロムナード」完成！



↑白門プロムナードと工事中の多摩学生生活関連棟（仮称）



←グリーンテラス

モノレール駅から校舎まで直結

便利・安全性向上、地域社会と融合の場にも

去る2月5日（水）午前11時、中央大学多摩キャンパスにおいて多摩モノレール「中央大学・明星大学」駅から校舎を直結させるための新施設である「グリーンテラス」および「白門プロムナード」の竣工式が実施された。竣工式に続いて白門プロムナードの開通式が行われ、大学関係者による通り初めの後の12時30分には一般の通行が可能となった。

施設の完成により、モノレール駅から通学する学生の利便性と安全性が格段に向上するほか、大学と地域社会の融合の場としての活用をめざしているという。

「グリーンテラス」内には、学生のキャリアアップをはかるための〈キャリアセンター〉、大学の知的資産を社会へ開放するための拠点〈エクステンションセンター〉などが設置されることとなる。

また、今後「グリーンテラス」に隣接して「21世紀館（仮称）」を建設し、学生および社会の方々へ中央大学の広報および案内を行う〈インフォメーションセンター〉、本学の歴史を展示する〈中大歴史館（仮称）〉などを設置する構想もある。

グリーンテラスと白門プロムナードの竣工に先立って昨年7月15日には難関国家試験合格をめざす学生に、より充実した学習環境を提供することを目的とした学生研究棟「炎の塔」の竣工式が行われ、8月から学生の利用が始まっているが、今後も3月18日には後楽園キャンパス新棟（仮称）、4月4日には多摩学生生活関連棟（仮称）が竣工する予定である。

後楽園キャンパス新棟（仮称）は、都市型キャンパスとしての利点を生かし、世界レベルの研究交流、産官学共同研究開発の拠点としての活用をめざしている。

また、多摩学生生活関連棟（仮称）は学生のキャンパス生活や課外活動の充実をはかるための多目的施設であり、サークルなどの特定団体だけではなく、学内のさまざまなグループが広く利用できるような独自の運営ルールを準備している。（外村幸雄）



写真で見る「駿河台は今」（随時掲載）

JR御茶ノ水駅・明大側出口からみた風景。かつて名曲喫茶など文化的雰囲気があったこの辺りも、現在は英会話学校や消費者金融の看板が目立つ。

＜係りから＞

第2号から第3号まで、ずいぶん間が空いてしまいました。原稿がなかなか集まらず、着手が大幅に遅れてしまったからです。役員以外の皆様、どうぞ気軽に投稿して下さい(´o`)J

＜訂正＞ 岡部正明様から名簿の訂正依頼です。

NO. 35 自宅電話番号 048-469-225

アドレス om@mb.infoweb.ne.jp

（外村幸雄 山下史雄）